

## ～ 丸亀製麺 釜揚げうどんの利益の一部をアフリカやアジアの学校給食費用に ～ 世界食料デーに786,765食分の給食費用を寄付

株式会社トリドール(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長:栗田 貴也、以下当社)は、10月16日の世界食料デーに、国内の「丸亀製麺」全店で1年間に販売した釜揚げうどんの利益の一部15,735,298円を使い、開発途上国の小学校に786,765食分の学校給食費を寄付します。

昨年に続き2回目となる世界食料デーにあわせた本取り組みは、2013年10月1日から2014年9月30日までの期間に全国47都道府県の丸亀製麺で販売した全ての釜揚げうどんを対象に、1杯につき1円を寄付金として集計しました。寄付金はNPO法人TABLE FOR TWO International(東京都港区、代表・小暮 真久)を通じて、アフリカとアジアの開発途上国の子どもたちに学校給食として提供されます。なお、学校給食は、飢餓に苦しむ子どもたちの空腹を満たすだけでなく、小学校への就学率向上にもつながり、飢餓や貧困から抜け出すための良い循環を生み出すことが期待されています。

この開発途上国への学校給食提供活動は、「食に関わる企業として、食を通して社会に貢献したい」という当社の考えに合致することから昨年より取り組んでおり、今後も継続して参ります。トリドールは、世界で手づくりできたの美味しい食事を提供する企業として、引き続き、世界の食に関する社会問題の解決をサポートします。



写真提供: TABLE FOR TWO

### 【世界食料デー について】

世界の食料問題を考える日として、国連が毎年10月16日に制定しました。「すべての人に食料を」を現実のものにし、世界に広がる栄養不良、飢餓、極度の貧困を解決していくことを目的としています。

### 【NPO 法人 TABLE FOR TWO International について】

2007年10月に設立したTABLE FOR TWOは、先進国の生活習慣病などの問題と、開発途上国の飢餓問題の同時解決を目指す日本発の社会貢献運動を実施しています。先進国と開発途上国の子ども達が食事を分かち合うというコンセプトの下、社員食堂や店舗でTFTヘルシーメニューを購入すると、代金の一部が寄付となり、アフリカ・アジアの子どもに給食をプレゼントできる仕組みを作りました。

<お問い合わせ先> 株式会社トリドール マーケティング部 広報・PR課 深堀、阿萬(あま)

TEL : 078-200-3523 E-mail : tori-pr@toridoll.com

<http://www.toridoll.com/>